

医療・子ども支援の現場から 構造的暴力に虐げられた人々と連帯し 平和憲法を持つ我が国の責務も問う 緊急出版

もくじ

第1章 緊急対談
2023年10月7日のハマースの急襲とイスラエルの軍事行動をどうみるか
猫塚義夫 × 清末愛砂

第2章 北海道パレスチナ医療奉仕団の活動を支える日本国憲法
猫塚義夫

第3章 憲法研究者がなぜ国際支援活動にかかわるのか
—— 平和的生存権と法の支配へのこだわり
清末愛砂

第4章 対談 医師と憲法研究者の目に映るパレスチナとアフガニスタン
猫塚義夫 × 清末愛砂

著者略歴

猫塚 義夫 (ねこづか・よしお)

医師。札幌生まれ。1973年に札幌医科大学卒業後、北海道勤労者医療協会に入職。以後、米国留学を含め脊椎外科と膝関節外科を中心とする整形外科医として診療と臨床研究を進めてきた。同時に学生時代から抱いてきた社会進歩への志を実践した。障害者へのボランティア活動に始まり、「医療9条の会・北海道」幹事長(現、共同代表)となりつつ、2010年に「北海道パレスチナ医療奉仕団」を立ち上げ、現在に至る。

清末 愛砂 (きよすえ・あいさ)

山蘭工業大学大学院教授。1972年生まれ。山口県出身。専門は憲法学(特に24条の平和主義)、アフガニスタンのジェンダーに基づく暴力。学生時代に民主化運動をしているミャンマー(ビルマ)の学生支援等にかかわったほか、パレスチナの非暴力抵抗運動「国際連帯運動」にも参加。2012年からアフガニスタンのフェミニスト団体RAWAとの連帯活動にかかわり、現在、「RAWAと連帯する会」共同代表。パレスチナ医療奉仕団メンバー。

本書を通して、「北海道パレスチナ医療奉仕団」または「RAWAと連帯する会」の活動に関心を持たれ、今後、両団体の活動や主催するイベントへの参加を希望される方は、ぜひホームページからご連絡ください。関連情報も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。また、活動の継続には資金が必要ですので、寄付も随時受け付けております。ご協力いただけると幸いです。

■北海道パレスチナ
医療奉仕団

ホームページ→



■RAWAと
連帯する会

ホームページ→



11/27発売

平和に生きる権利は 国境を超える

パレスチナとアフガニスタンにかかわって

猫塚 義夫・清末 愛砂



世界最大の「天井のない監獄」

ガザの人道危機が進む今、
パレスチナとアフガニスタンの支援活動を続ける
医師と法学者が現地訪問の経験から、
“平和的生存権”と“法の支配”と、
日本人の私たちがなすべきことを問う。

定価1760円(本体1600円+税10%)

緊急出版

ISBN 978-4-87154-245-2 C3031 ¥1600E
46判並製 184頁

定価1760円(本体価格1600円+税)

あけび書房

TEL: 03-5888-4142

FAX: 03-5888-4448

〒167-0054 東京都杉並区松庵3-39-13-103

https://akebishobo.com/ Mail: info@akebishobo.com



ご記入の上、最寄りの書店あるいはあけび書房へご注文下さい。

注文書	書店印・取扱先	平和に生きる権利は国境を超える		注文数
	団体名	氏名		冊
	送り先 〒()-()	電話番号		
	その他備考			

取次帖合：日販・トーハン・楽天ブックスネットワーク・中央社・大学図書・日教販・全官報・新日本図書・鎌谷書店・JRC

発行：あけび書房 TEL.03-5888-4142 FAX.03-5888-4448